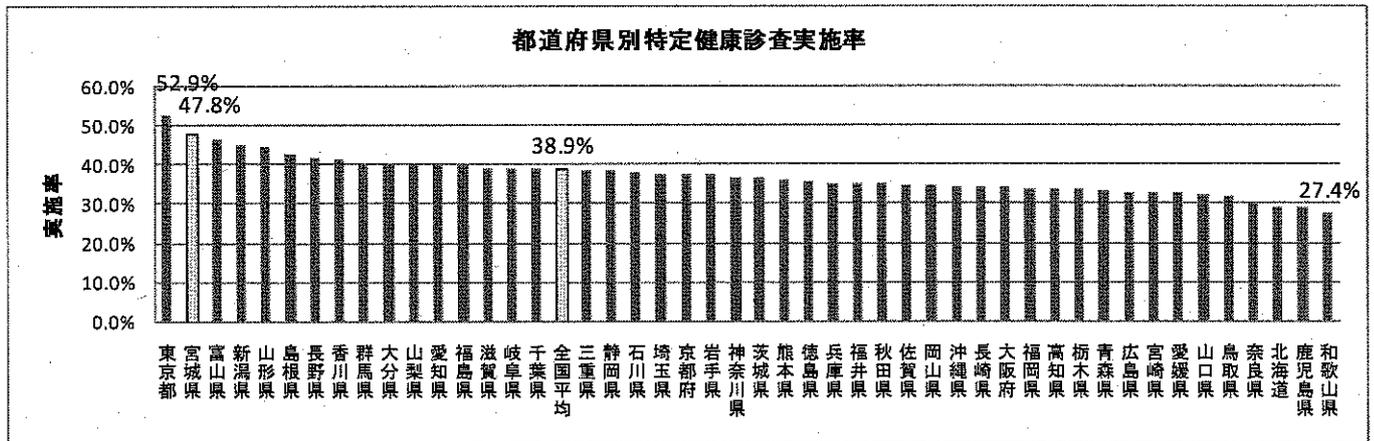


6 平成 20 年度特定健診・保健指導の実施状況について

1 特定健康診査の実施率

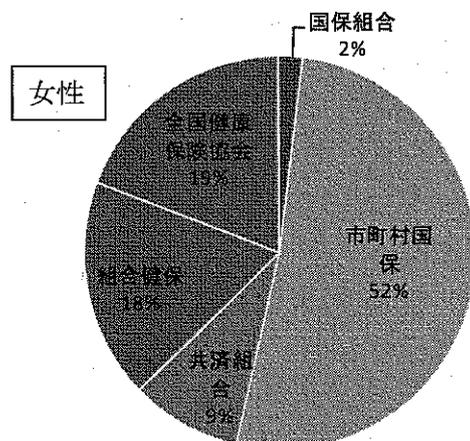
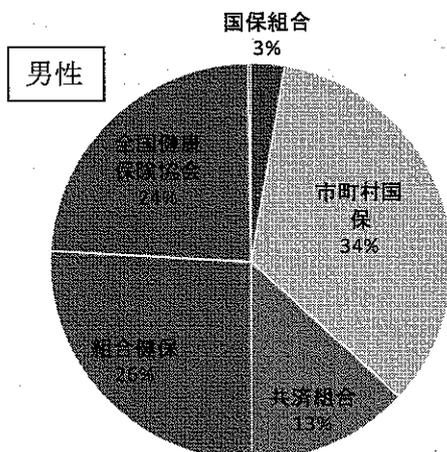
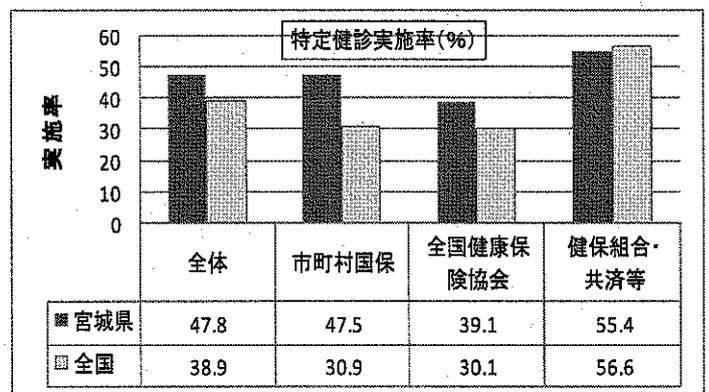
(1) 都道府県別実施率

宮城県の平成 20 年度の特定健康診査の対象者（推計値）は、939,710 人で、受診者は 449,233 人であり、実施率は 47.8%です。全国平均の実施率 38.9%を上回り、東京都について全国第 2 位となっております。



(2) 保険者種類別実施率

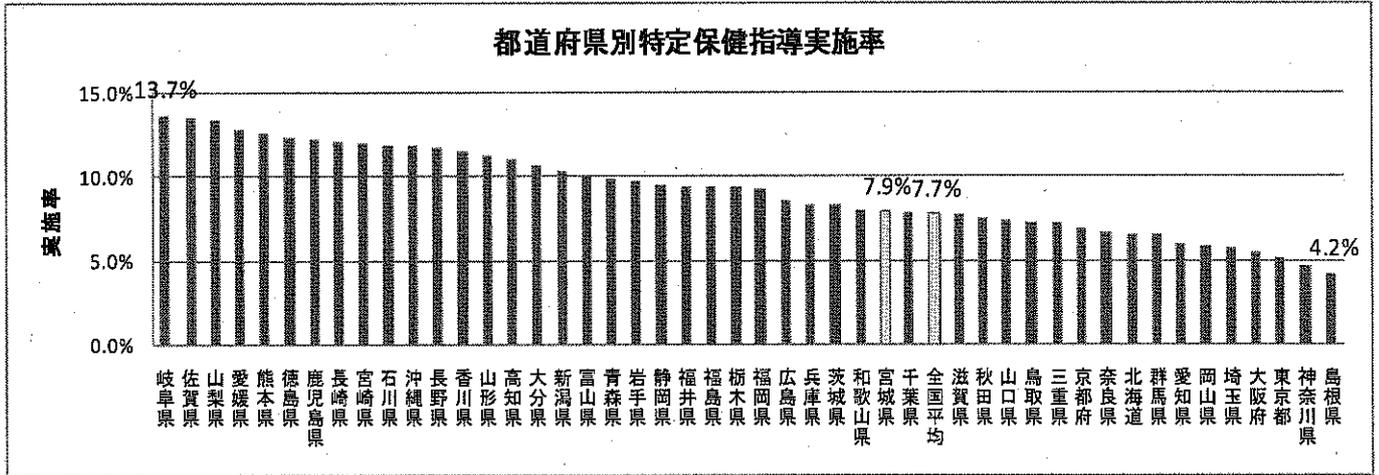
保険者種類別の実施率は、健保組合・共済等の実施率が高くなっております。全国の実施率と比較すると市町村国保が大きく全国値を上回っております。



2 特定保健指導の実施率（終了した者の割合）

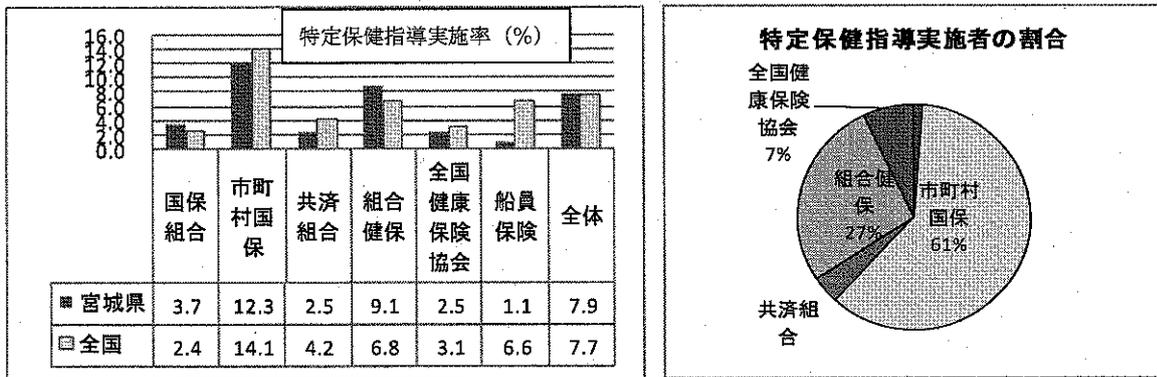
(1) 都道府県別実施率

宮城県の平成20年度の特定保健指導の対象者は96,528人（受診者の21.5%）であり、そのうち実施者は7,626人で実施率は7.9%です。全国平均の実施率7.7%をやや上回り、全国第30位となっております。



(2) 保険者種類別実施率

保険者種類別の特定保健実施率は、市町村国保・組合健保の実施率が高くなっており、全国の実施率と比較すると組合健保が全国値を上回っておりますが、他の保険者は下回っております。特定保健指導実施者の61%が市町村国保です。

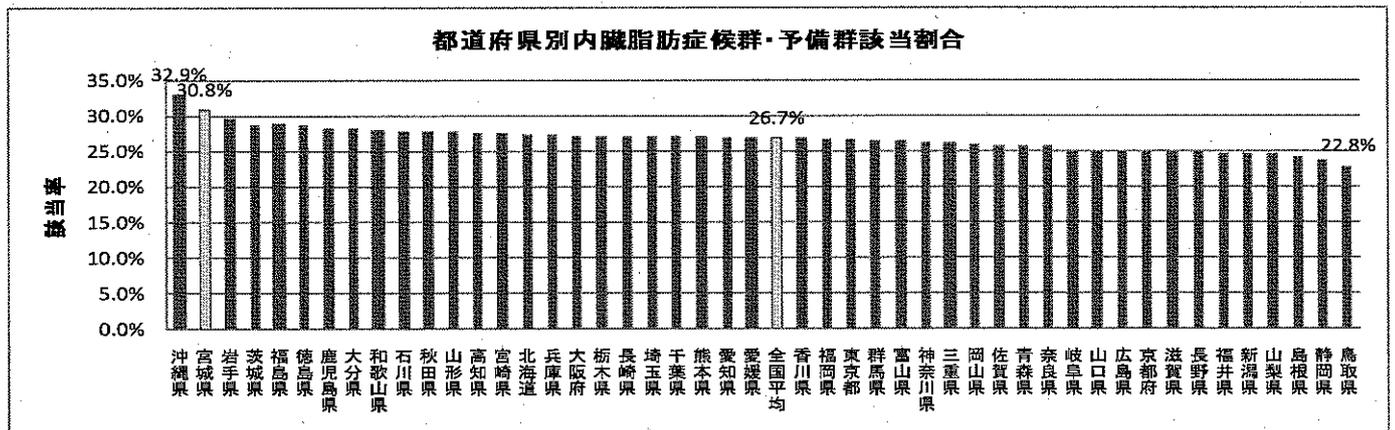
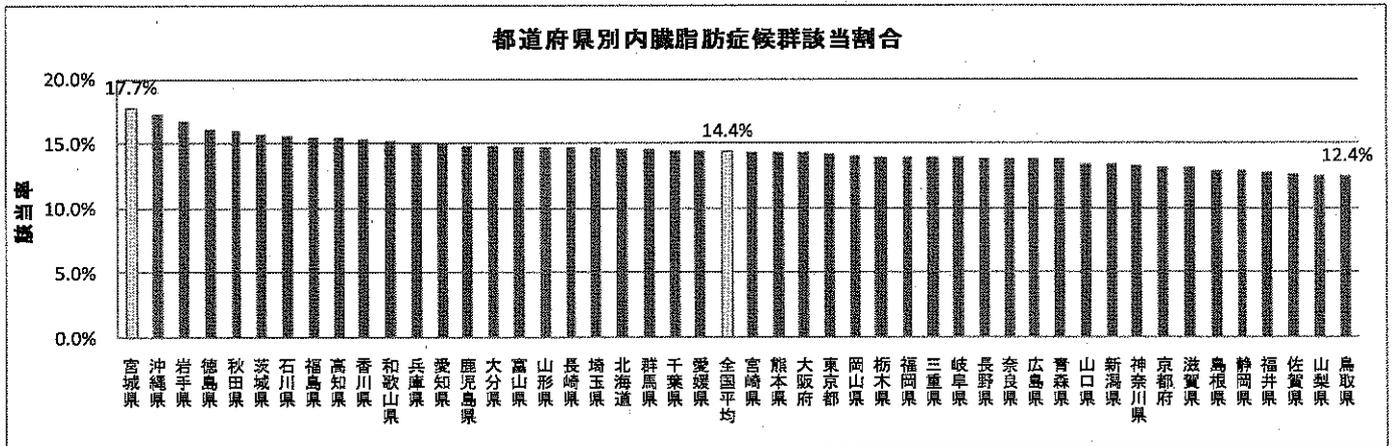


(3)

3 内臓脂肪症候群の割合

(1) 都道府県別割合

宮城県の平成20年度の内臓脂肪症候群該当者は80,480人であり、該当者の割合は17.7%で全国第1位、内臓脂肪症候群予備群の該当者は59,158人であり、該当者の割合は13.0%で全国第9位となっています。両者を合わせた割合は30.8%で、沖縄県の32.9%について全国第2位となっています。



(2) 保険者種類別割合

保険者種類別の内臓脂肪症候群該当者割合は、市町村国保・船員保険が高くなっており、全国の該当割合と比較すると船員保険以外が全国値を上回っており、特に市町村国保が大きく上回っております。内臓脂肪症候群該当者の51.9%が市町村国保です。

